

各位

2002年4月9日

第一製薬株式会社  
アンジェス エムジー株式会社

### 第一製薬とアンジェス エムジーが HGF 遺伝子医薬品に関し日米欧における販売契約を締結

第一製薬株式会社(代表取締役社長:森田 清)とアンジェス エムジー株式会社(旧称、メドジーン バイオサイエンス株式会社、代表取締役 CEO:村山正憲)は、アンジェス エムジーが開発する HGF(Hepatocyte Growth Factor、肝細胞増殖因子)遺伝子医薬品の日本・米国・欧州における販売契約に関して、今般、合意に達しましたので、お知らせ致します。

第一製薬は既に、日本において HGF 遺伝子医薬品を末梢動脈疾患治療薬として独占的に販売する権利を 2001 年 1 月にアンジェス エムジーから取得しておりましたが、このたび末梢動脈疾患治療薬としての販売権を米国・欧州に拡大するとともに、虚血性心疾患治療薬としても日本・米国・欧州で独占的に販売する権利を取得いたしました。

HGF は血管新生作用を有するたんぱく質で、本治療薬は HGF を産生する遺伝子を用いた国産初の遺伝子治療のための遺伝子医薬品です。虚血部位へ投与することにより血管新生を促し、虚血状態を改善することから、末梢動脈疾患(閉塞性動脈硬化症、バージャー病等)や、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞等)などへの効果が期待されます。また、従来の薬物と異なる作用を持ち、既存の薬物療法が不十分な患者、手術が困難な患者においても効果が期待されます。

アンジェス エムジーは、遺伝子治療用遺伝子医薬、核酸医薬及び新規ベクター等に関する研究開発を通して人類の健康に貢献すべく、1999 年 12 月に設立されたバイオベンチャーで、HGF 遺伝子医薬品の基礎技術を開発した大阪大学を始めとした国内外の研究機関と協力してその実用化に取り組んでいます。

また、昨年 10 月に米国メリーランド州に 100%出資子会社 AnGes, Inc.を設立済みで臨床試験を開始するところであり、5 月を目途に、欧州でも現地法人を設立し、本格的に海外臨床試験を展開していきます。

第一製薬は、血栓・血管領域を重点領域の一つとしており、アンジェス エムジーによる本治療薬の日本・米国・欧州での開発支援と、末梢動脈疾患および虚血性心疾患領域における HGF 遺伝子医薬品の販売を通じて、再生医療への国際的貢献を図っていきます。

本件に関するお問い合わせ

第一製薬株式会社: TEL 03-3273-7107

アンジェス エムジー株式会社: TEL 03-5730-2630

### <ご参考>

#### 【HGF 遺伝子医薬品の特徴・医療上の意義】

HGF は強い血管新生作用を有することが知られていますが、本剤は HGF を産生する遺伝子を虚血部位に投与することで、局所に HGF たんぱく質を発現させ血管新生を促して虚血状態の改善を図るもので、国産初の遺伝子医薬品です。本剤は、ウイルスベクターを用いない naked DNA であり、ウイルスベクターに由来する副作用を回避できます。

また、従来の薬物の作用機序と異なり、血管新生により虚血状態を改善するため、既存の治療法が無効な難治性の末梢動脈疾患に効果が期待できる画期的な治療となる可能性があります。